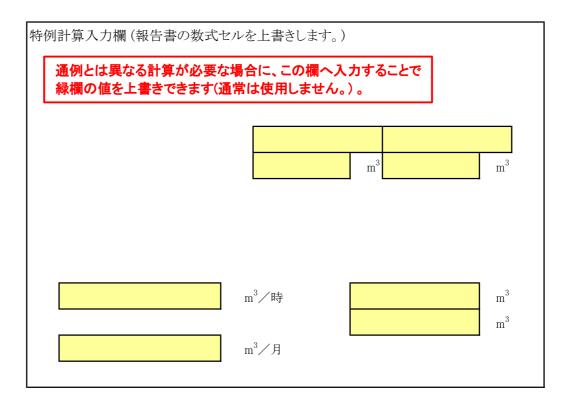


毎月6日までに御報告願います。

※は記入しないでください。

(R0607E)

報告期日に間に合うよう、ご協力ください。 (特別な事情があれば、和田川水道管理所 運転課長までご相談ください。)



当該月の日数 30

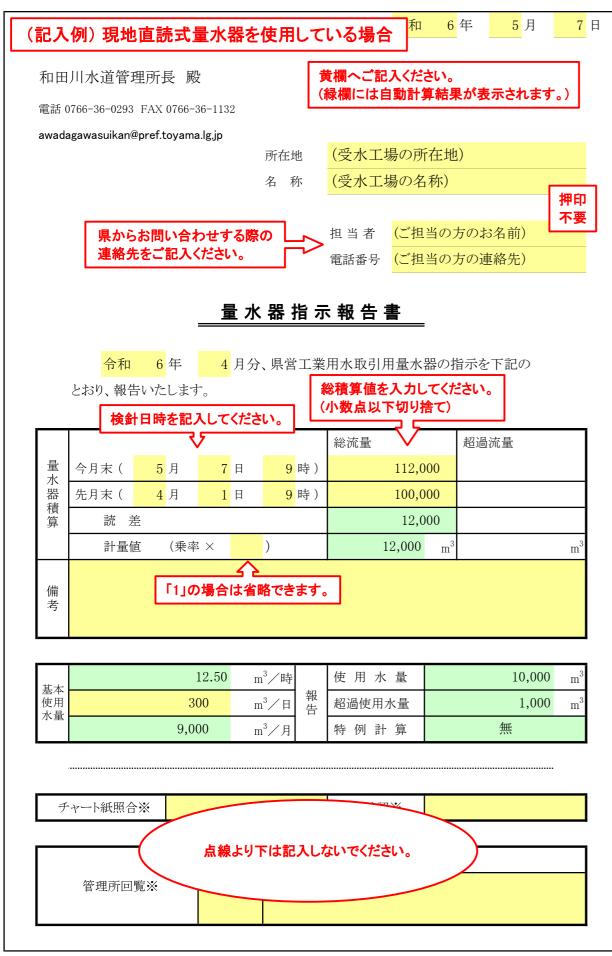
 今月末年月日
 令和 6年 4月 30日

 先月末年月日
 令和 6年 3月 31日

報告書は、電子メール(xlsx又はpdf形式で添付)、FAX又は郵送にてご提出ください。

記録用紙(チャート紙)をご提出ください。

スキャナで取り込んだものを電子メールに添付するなどした場合、原紙の郵送は不要です。



毎月6日までに御報告願います。

※は記入しないでください。

(R0607G)

報告期日に間に合うよう、ご協力ください。 (特別な事情があれば、和田川水道管理所 運転課長までご相談ください。)

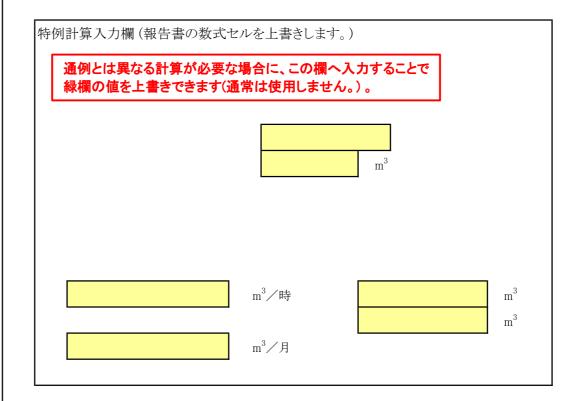
現地直読式量水器向け

現地直読式量水器向けの様式をご利用ください。

富山県工業用水道条例施行規則別表の管理者が特に認めた場合で、使用者が 現地直読式量水器(いわゆる水道メーター)を設置しているときは、使用水量及び 超過使用水量を、次に掲げる式により算定します。

使用水量 = 総流量計量値 × (当該月の日数 × 24) / 先月末積算日時から今月末積算日時までの経過時間 超過使用水量 = 使用水量 - 基本使用水量 × 当該月の日数

この記入例では、4月度の30日間に対し、検針期間が36日間であるため 使用水量 = 12000 × (30 × 24) / (36 × 24) = 10000 超過使用水量 = 10000 - 300 × 30 = 1000 となります。



当該月の日数 30

今月末年月日 令和 6年 5月 7日

先月末年月日 令和6年4月1日

報告書は、電子メール(xlsx又はpdf形式で添付)、FAX又は郵送にてご提出ください。

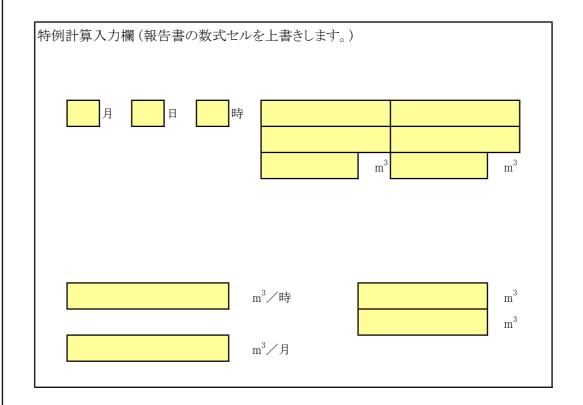
6年 6 月 3 日 (記入例) 複数の量水器を使って計量している場合 和田川水道管理所長 殿 電話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132 awadagawasuikan@pref.toyama.lg.jp (受水工場の所在地) 所在地 名 称 (受水工場の名称) 担当者 (ご担当の方のお名前) 電話番号(ご担当の方の連絡先) 量水器指示報告書 令和 6年 5月分、県営工業用水取引用量水器の指示を下記の とおり、報告いたします。 各量水器の総積算値の 合計を記入してください。 超過流量 総流量 今月末(<mark>5</mark>月 31 日 24 時) 1,058,000 4,400 器積算 先月末(4 月 30 日 24 時) 1,028,000 4,400 30,000 読差 30,000 m³ 0 計量値 (乗率 × 総積算値 No.1 740,000 m3 / No.2 318,000m3 ▲ 各量水器の総積算値、総超過 Ⅵ 積算値を記入してください。 総超過値 No.1 2,500 m3 / No.2 1,900 41.67 m³/時 使用水量 30,000 基本 1,000 $0 m^3$ 使用 m^3/B 超過使用水量 水量 無 31,000 特例計算 チャート紙照合※ 確認※ 所 長 合 議 管理所回覧※

毎月6日までに御報告願います。

※は記入しないでください。

(R0607E)

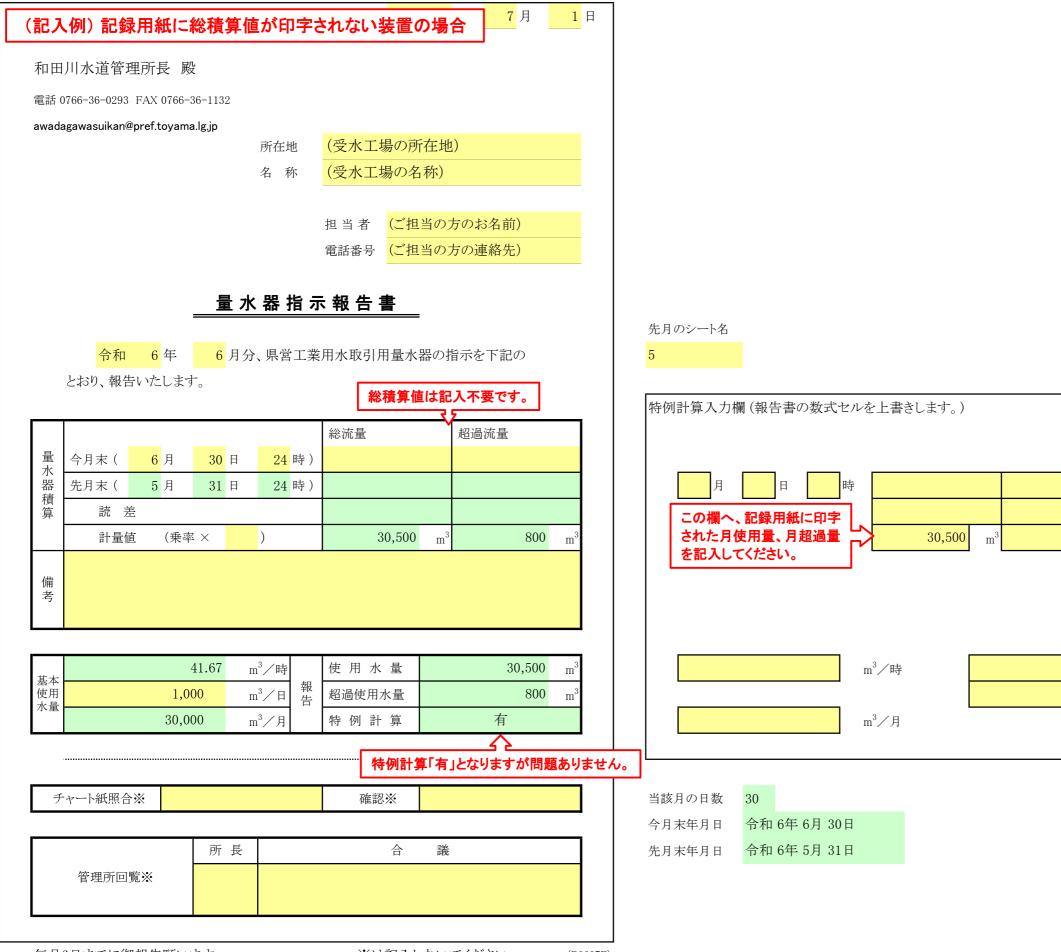
先月のシート名



当該月の日数 31

今月末年月日 令和6年5月31日

先月末年月日 令和6年4月30日



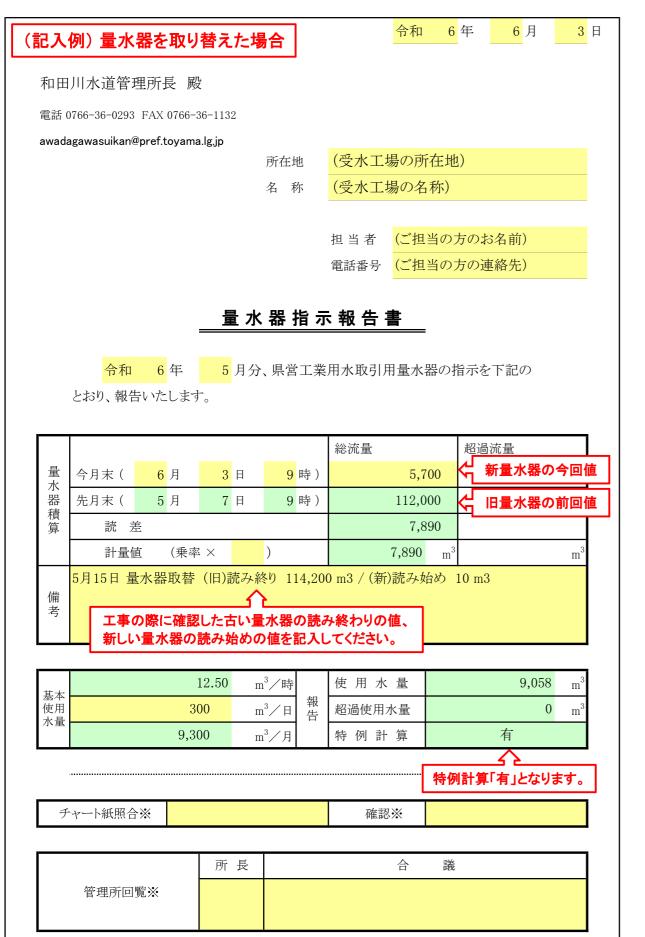
800

 m^3

毎月6日までに御報告願います。

※は記入しないでください。

(R0607E)



毎月6日までに御報告願います。

※は記入しないでください。

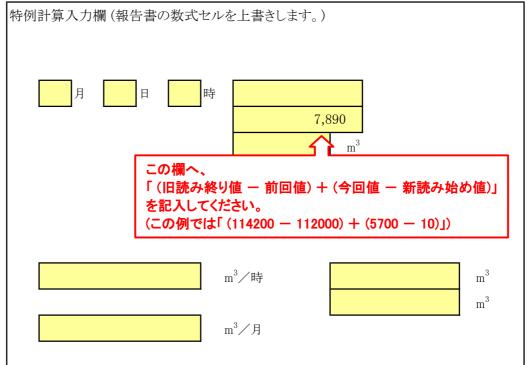
(R0607G)

現地直読式量水器向け

富山県工業用水道条例施行規則別表の管理者が特に認めた場合で、使用者が 現地直読式量水器(いわゆる水道メーター)を設置しているときは、使用水量及び 超過使用水量を、次に掲げる式により算定します。

使用水量 = 総流量計量値 × (当該月の日数 × 24) / 先月末積算日時から今月末積算日時までの経過時間 超過使用水量 = 使用水量 - 基本使用水量 × 当該月の日数

先月のシート名



当該月の日数 31

 今月末年月日
 令和6年6月3日

 先月末年月日
 令和6年5月7日

7 月 1 日 (記入例) 月の途中で基本使用水量が変更となった場合 和田川水道管理所長 殿 電話 0766-36-0293 FAX 0766-36-1132 awadagawasuikan@pref.toyama.lg.jp (受水工場の所在地) 所在地 名 称 (受水工場の名称) 担当者 (ご担当の方のお名前) 電話番号(ご担当の方の連絡先) 量水器指示報告書 令和 6 年 6 月分、県営工業用水取引用量水器の指示を下記の とおり、報告いたします。 総流量 超過流量 今月末(7月 1 目 9 時) 17,500 先月末(6 月 3 日 9時) 5,700 11,800 読差 $11,800 m^3$ 計量値 (乗率× 6月11日~ 基本使用水量変更 備

考	変更日を記入して	ください。				
基本使用水量	$12.50 \rightarrow 2$	20.83 m	3/時	40	使 用 水 量	12,642 m ³
	$300 \rightarrow 50$	00 m	3/日	報告	超過使用水量	$0 m^3$
	13,00	00 m	3/月		特例計算	有
特例計算「有」となります。						
チ	ャート紙照合※				確認※	
,						
管理所回覧※		所 長			合	議

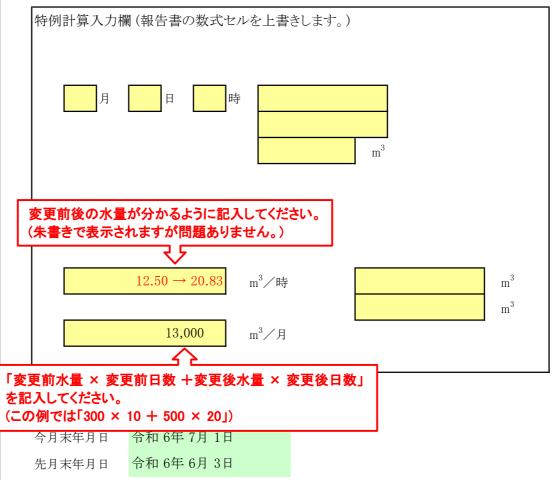
現地直読式量水器向け

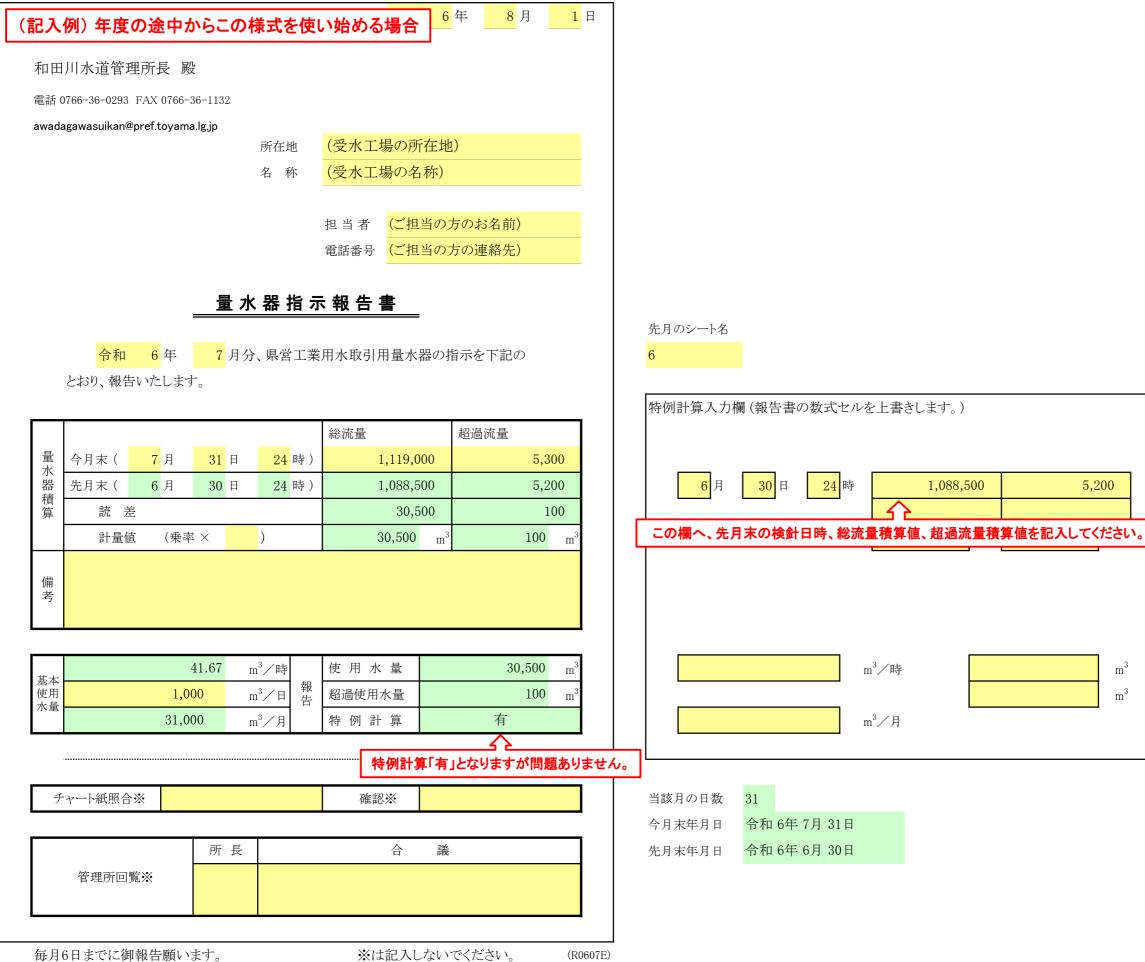
富山県工業用水道条例施行規則別表の管理者が特に認めた場合で、使用者が 現地直読式量水器(いわゆる水道メーター)を設置しているときは、使用水量及び 超過使用水量を、次に掲げる式により算定します。

使用水量 = 総流量計量値 × (当該月の日数 × 24) / 先月末積算日時から今月末積算日時までの経過時間 超過使用水量 = 使用水量 - 基本使用水量 × 当該月の日数

先月のシート名

5





5,200